

令和7年度 第6回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和7年8月23日（土）9時30分～15時30分
- 2 場 所 青森市総合福祉センター2階 集会室、調理実習室
- 3 出席者 子ども会議委員9名、子どもサポーター1名、ファシリテーター1名、事務局3名
- 4 活動内容 (1) 子ども会議フォーラムに向けて
(2) 子どもの権利に関する講義
(3) グループ活動

5 開催概要

最初に全員で子ども会議フォーラムに向けての話し合いを行い、子どもの権利に関する講義を受け、その後グループに分かれて活動を行いました。

子ども会議フォーラムに向けて

子ども会議フォーラムに向けて、サブタイトル決めとチラシのデザイン決めを行いました。どちらも、事前にみんなで出し合った候補の中から選びました。

サブタイトル決めでは、どの候補が良いかひとりひとり意見を述べました。そのうえで、いままでのサブタイトルになかったようなもの、インパクトがあり、前向きであるという意見から、“子ども^{けんり}をてらそう！Rightで明るいまちへ”に決定しました。

チラシのデザイン決めについては、どの候補が良いかひとりひとり選びました。次回以降、選んだ人気候補を実際画面で見ながら、最終決定していきたいと思います。

子どもの権利に関する講義

子どもの権利擁護委員の沼田徹先生にお越しいただき、子どもの権利に関する講義をしていただきました。「権利とは？」、「人権とは？」、「個人の尊厳について」、「人権は無制限ではないこと」などについて、具体例を用いてわかりやすく解説していただきました。講義中、沼田先生の問いに対して、子ども会議委員も自分たちの意見をたくさん発表しながら、参加していました。



講義を受けた委員からは、「権利や人権のことを楽しく学ぶことができた、また講義を受けたい」「去年と違った人権侵害の例を聴くことができてよかった」「自分の気持ちや意見を発表できてスッキリした」「自分にとって一番大切な考えだと思った」という感想が挙がりました。

グループ活動

<Let's go! Town make>

青森の食材などを使って、「子ども会議弁当」を作りました。使う食材やおかずについては、事前にみんなで出し合った案の中から、人気なものなどを選びました。作ったのは、「源たれからあげ」、「貝焼き味噌」、「しょうが味噌おでん」、「嶽きみごはん」、「りんごドレッシングサラダ」の計5品です。

役割分担を決めて調理を開始しました。みんな積極的に作業をしていて、子どもサポーターや事務局も手伝いながら、暑い中でしたが協力して作ることができました。5品調理し終え、お弁当におかずとごはんを詰めました。最後に、子ども会議や子どもの権利相談センターのマスコットキャラクターの爪楊枝に枝豆をさして盛りつけ、完成となりました。

完成したお弁当を「青森ライト」のメンバーも含めてみんなで食べ、味の感想などを用紙に書きました。みんなからは、美味しい！という声があがっていました。食べ終わったあとは、子ども会議の公式 Instagram の投稿案を考えました。



<青森ライト ～権利で青森の明るい未来へ～>

子どもの権利相談センターの紹介動画作成のため、8月21日に子どもの権利相談センターに集まり、子どもの権利擁護委員や調査相談専門員にインタビューなどをして撮影を行っていました。

今日は、撮影に参加できなかった委員の分の撮影を行いました。8月21日に撮影したものと今日撮影したものを、編集で違和感がないようにつなげることとなりますが、カメラのアングルや顔の向きなど、どうすればその場にいたように見えるか、みんなで色々考えたり、カンペを顔の向きに合わせて別々に用意したり工夫して撮影しました。

撮影が終わった後は、パソコンでの編集作業にチャレンジしました。編集が得意な委員もいたので、使い方を教わりながら、難しいながらも字幕の入力に挑戦しました。

編集はすごく時間がかかる作業で、完成まではまだですが、みんなで意見を出し合いながら、見た人が楽しめる動画にしたいと思います。完成が楽しみです。

